

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

災害に強い優良住宅

グループの名称

三重の快適住宅をつくる会

直近採択グループ番号

(グループ代表者)

代表者名

西岡 眞

代表者印

代表者所属先

株式会社堀崎組

代表者所在地

三重県伊勢市竹ヶ鼻町206番地

代表者電話番号

0596-36-1700

(グループ事務局)

事務局事業者名

パナソニックリビング中部株式会社

事務局担当者名

雲切 稔

印

事務局郵便番号

514-0031

事務局所在地

三重県津市北丸之内166

事務局電話番号

059-291-7200

事務局FAX

059-291-7201

事務局担当者E-mail

kumokiri.minoru@jp.panasonic.com

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		14	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	14	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		10	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	10	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		30	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	30	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	4	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		34	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	34	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	4	戸		
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		4	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		4	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	4	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸		
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
申請が未確定(上限100万円)		0	戸				
加算申請		上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		10	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸			
	申請が未確定(上限165万円)		12	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	12	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸			
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	/			
			m ²				
		申請が未確定	棟				
			m ²				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	補助対象枠の配分は、出来る限り多くの構成員が事業に参画して頂く為、採択時点で期間内に着手可能な案件を有する者に先ずは1戸/1社配分。事務局は全体進捗を考慮し未活用構成員への事務局から随時情報発信する						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	戸	
当初予算	採択床面積	m ²	交付申請床面積	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 災害に強い優良住宅	(地域型住宅供給対象地域) 三重県全域
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 三重の快適住宅をつくる会	(結成年) 2017年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	---	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・近い将来予測される地震や台風など災害に備え、長寿命型などは住宅性能評価の耐震等級2以上を基準にする。 ・省エネ性能を重視BEI0.85以上の木造住宅。UA値0.6以下 ・壁・屋根(天井)の断熱材は高性能ウレタンを推奨する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・木造軸組工法とする。 ・災害時を想定した場合、非常用水の取れる貯湯式(エコキュート)給湯器を推奨する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・三重県は比較的、海岸線に隣接する地域に住宅地が多いため、夏季などは特に高温多湿な生活環境に考慮し、通風や軒の出などの工夫も積極的に考慮する。 ・建設地の街並みガイドライン等に基づき、地域に相応した外観とする。	○
④①～③の背景	・南海トラフ地震の地震防災対策推進地域に指定されており、住宅に於いても耐震への備えが求められています。 ・三重県は比較的温暖な地域ですが、1月2月の最低気温が氷点下になる日も珍しくありません。三重県の実家庭内事故の冬季死亡増加率(2014年)が全国ワースト5位となっています。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・住宅の性能をみえる化を進めるため、BELSの認証取得に取り組む	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・柱は3.5寸を標準に4寸可とします。 ・集成材はJAS認証品とします。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・工業製品については標準採用メーカーを定めます。 ・内装、下地材はF4☆を使用	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・断熱及び設備は標準仕様で定める。	◎
②-1 建材・資材調達の見直し	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・資材調達ルートを統一しスケールメリットを図ります。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: ・構成員の成功事例を共有し合理化に関しレベルアップを図ります。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・事務局が中心になり、他地域の成功事例や取り組みを収集構成員に周知、紹介します。	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・メーカーや工法の施工書に添った施工を基準にします。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・瑕疵保険の検査の前に自主検査を実施、結果を照合して自主検査のレベルアップを図ります。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 災害に強い優良住宅	(地域型住宅供給対象地域) 三重県全域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 三重の快適住宅をつくる会	(結成年) 2017 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 情報の見える化をし、外部サービス機関を活用する。	◎
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各構成員が加盟しているサービス機関にて対応する。	◎
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 引渡し時にサーニス期間利用方法を説明し、施主様が随時確認出来る様になります。	◎
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理計画書は事務局が共通のフォーマットを作成し、活用します。	◎
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 補修時は新築時と同等、施工マニュアル通りの施工を行う。	◎
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者機関の保険法人の点検サービスを推奨する。	○
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が主体となりOB施主を中心に予定客も含めお手入れ説明会を実施します。	◎
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 相談会・イベント等に木工教室等施主様向けDIY体験会を実施します。	◎
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が中心になってリフォーム相談会等を実施する。	◎
④	維持管理委員会等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
⑤	その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 保険法人の点検サービスを紹介、活用を推奨します。	○
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員をバックアップビルダーとするスキームを作り、契約時に構成員より施主様に案内します。	◎
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅瑕疵担保保険法人に協力を頂き、過去の事例を学ぶ研修会を開催します。	◎
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 未経験工務店については事務局や設計構成員が支援します。	◎
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 標準施工書通りの施工を実施する。	◎
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 工務会等の開催時に、徹底すると共にアンケート等により確認を図ります。	◎
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年度初めに構成員毎に事業計画を策定、それに基づき需給計画を策定します。	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 3年後、長期優良住宅100%の目標に向け構成員の技術向上を図ります。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 成功事例を各業種の構成員で共有し合理化を進めます。	◎
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 3 今年度の参加目標人数 8	◎
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 0 今年度の参加目標人数 0	
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて開催日時を把握、情報発信し構成員に参加を促す。	◎
c		
①	新たな技術等の導入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他	・住宅版BELSを取得、信頼向上を図る。 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 災害に強い優良住宅	(地域型住宅供給対象地域) 三重県全域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 三重の快適住宅をつくる会	(結成年) 2017年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【高度省エネ型(認定低炭素住宅)】

- ・平成28年省エネ基準以上の断熱性能を確保します。
- ・併せて、省エネルギー設備機器(節水、節湯)の採用によりBEI 0.9をクリアします。
- ・1次エネルギー消費量計算結果を元に、省エネ性能を判り易く表示、お客様への信頼向上に努めます。

【高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)】

- ・外皮、開口部性能を強化する為、高性能断熱材、樹脂サッシの採用を推進し、UA値0.6以下を基準とした外皮性能を基準とします。
- ・当会で実施するゼロエネルギー住宅性能に関しては、R0値25%、またR値を105%以上を目標にする。
- ・上記以外にも、間取りプラン等の工夫や高効率省エネ機器を採用して太陽光発電に頼り過ぎない快適で安全な住宅提案をお施様に実施します。
- ・BELS評価取得を必須に致します。